



2020年4月27日

各位

会社名 株式会社秀英予備校
代表者名 代表取締役社長 渡辺 武
(コード: 4678、東証第1部)
問合せ先 取締役経理部長 田中 耕治
(TEL. 054-252-1792)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年4月27日開催の取締役会におきまして、下記の通り決議しましたのでお知らせ致します。

1. 特別損失の計上について

市場環境の変化等により売上高・収益が計画を下回っており、十分な生徒数確保が難しくなった愛知県1校舎について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、特別損失34百万円を計上することといたしました。

2. 業績予想の修正について

(1) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する当期 純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 11,600 | 150 | 126 | 86 | 12.81 |
| 今回修正予想 (B) | 11,479 | 581 | 557 | 536 | 79.93 |
| 増減額 (B - A) | △120 | 431 | 431 | 450 | |
| 増減率 (%) | △1.0 | 287.8 | 342.7 | 523.7 | |
| (ご参考) 前期実績 (2019年3月期) | 11,168 | 5 | △28 | △396 | △59.08 |

(2) 修正の理由

2020年3月期連結累計期間の業績について、2月以前の売上高は、ほぼ計画通りに推移いたしました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国の小学校・中学校・高校等に一定期間を臨時休校とする要請があったことに伴い、当社グループにおきましても各自治体が決めた休校期間に準じ、3月一定期間の授業を休講とすることになりました。そのため、3月新年度の入学及び春期講習の募集が例年を下回ることとなったため売上高は前回発表予想を下回る見込みとなりました。

一方、営業費用におきましては、年間を通して経費削減に努めてまいりました。校舎維持管理費・校舎賃借料の削減、教材の過剰発注の抑制、広告宣伝の効率化等により大幅な削減となりました。

また、特別損益におきましては、減損損失による特別損失の発生があったものの、固定資産の譲渡に伴う固定資産売却益を計上しております。

この結果、2020年3月期連結業績予想におきましては、売上高は120百万円減少するものの、営業利益は431百万円の増加、経常利益は431百万円の増加、親会社株主に帰属する当期純利益は450百万円の増加となりました。

以上